



Hakodate North R.C.

# 函館北ロータークラブ会報

The Weekly Report of

2002～03年度  
国際ローター・デー



慈愛の種を播きましょう

2002～03年度  
国際ローター会長  
ピチヤイ・ラクリル

小笠原 孝会長デー 『仲間を増やしローターを広めよう!』



3月5日卓話 田中 和久氏

## 《第1910回例会》 第 33 号 3月12日(水)

### 本日のプログラム

卓話「函館文化活動に携わって」

函館市文化団体協議会 事務局長 佐藤 壽一氏

★会長 小笠原 孝 ★幹事 増田定雄

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151  
例会日：毎週水曜日 12:30～13:30 事務局：函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL23-3870

は「おらが街の誇り」として、自治体、企業、グループ、及び個人等が可能な範囲で支援してほしい。コンサドール、フアスターズもよいが、できれば、函館にも函館市民が応援できるチームがあればよいと思うのです。

スポーツには、スポーツそのものの楽しさとクラライアの楽しさがあります。日本人は、スポーツそのものの楽しさは知っていても、クラライアの楽しさは知らない。その点では、ロータリーの方々は、クラライアの楽しみを知っている方の集まりです。地元で、函館のスポーツ育成にも支援していただければありがたいと思っています。地元で誇りを持ち、クラブでの定期的な活動によりスポーツが文化として位置づけられれば、結果として函館が元気になるといふ訳です。

(会報担当者：藤田 正男 委員)

### ◎ 2月19日出席報告

会 員	47名	出席率対象会員		出席率規定免除会員	
		出席	欠席	出席	欠席
当日出席	19名	当日出席	26名		
他クラブ出席	10名	出席合計	29名		
出席率	65.91%				

・テレビオンサービス(例会移動案内)電話26-3170番

次回・3月19日  
プログラム

「フリースピーキング」



3月5日の記録

◎司会 小笠原 孝 会長 ◎斉唱 君が代、奉仕の理想

◎ゲスト 北海道教育大学函館校教授 田中 和久氏

◎ピジター 函館 R.C. 澄 信一 君・吉川孝臣君・菊地正治君・黒崎敏雄君・船瀬裕敏君

★誕生祝 金子会員(26日)、三浦会員(28日)、南木会員(31日) ★結婚祝 石橋会員(6日)、野田会員(18日)、田畑会員(24日)、藤谷会員(26日)

◎会長報告 小笠原 孝 会長 ○前回のクラフアツセッションにおいて、色々な意見を出していただきありがとうございました。参考にさせていただきます。

◎委員会報告

●友好クラフ委員会 数下 義晴 委員長 4月4・5・6日和歌山城南R.C.15周年記念式典に訪問することになっておりますが、現在ご家族を含めて18名の参加申し込みがあります。米週例会終了後に当会場で打合せ会を開きますので、行かれる方は残っていたいただきたいと思ひます。

●クラフ奉仕委員会 北村 祐治 会長 エレクタ

本日、2003～2004年度の委員長をお知らせするようになっております。前回、2月の理事会で決定したことをお知らせします。次年度、クラフ奉仕委員長は南木会員、出席委員長 森 秀樹会員、クラフ会報委員長 増田定雄会員、親睦活動委員長 久保田 博会員、雑誌・ロータリーの友委員長 山下清司会員、会員選考委員長 松橋 博会員、会員増強委員長 高橋哲二会員、プロダラム委員長 竹谷 満会員、広報に1Tを加えたいと思っているんですが、委員長に阿部謙太会員、資料保存委員長 西尾昌一会員、職業分類委員長 中川州平会員、ロータリー情報委員長 松尾修二会員、職業奉仕委員長 鈴木伸一会員、社会奉仕委員長 増山 正会員、国際奉仕委員長 野田義成会員、ロータリー財団委員長 今井定一会員、米山記念委員長 中野 亮会員、新世代委員長 石橋輝夫会員、交換学生委員長 田畑 収会員、インターネット委員長 成田 豊会員、クラフ奨学会委員長 石橋輝夫会員、友好クラフ委員長 小笠原 孝会員 以上となっておりますが、今月末までに副委員長と委員の構成を仮決めしていきたいと思ひますので、各委員長さん宜しくお願い致します。

◎幹事報告 増田 定雄 幹事 ○本日例会後、理事・役員会を開催致します。

◎親睦活動委員会

ニコニコBOX投入報告 増山 正 委員長 小笠原会長……月始めです。 増田 幹事…… ” 柴崎 会員…… ” 山下(備)会員…… ” 藤田 会員……田中先生のお話を楽しみにしています。 新 会員……月始めです。 田畑 会員…… ” 斉藤 会員…… ” 数下 会員…… ” 小池 会員…… ” 中川 会員…… ” 竹谷 会員……J Rタワーと大丸を見学してきました。 北村 会員……月始めです。 渡部 会員…… ” 鈴木 会員…… ” 松橋 会員……台北東北ロータリークラフへ会長のメッセージを届けました。

◎卓話 「スポーツ文化を育む地域の役割」 北海道教育大学函館校教授 田中 和久氏 Mジャーナルのワールドジャーナルは「ジャーナル対エンゼル」でしたが、地元のスポンサーは市民とアチア市民以外でも熱狂したのは日本人でした。また、ワールドカップの時に、イングラント、ブラジル、そしてアルゼンチン等を応援した人も少なくありません。それも当該国のユニフォームまで着て…。さらには、日本会場の方が韓国会場に比べて観客動員数が多かった。極端な言い方をすれば、韓国では「他国同士の試合は興味ない」ということになりました。

でも、それが普通なのです。日本人は、自国以外のチームも応援する。よいことなのですが、足に地が付いていないのだったら、考える余地があります。すなわち、最も興味あるのは自分の国、自分の地域になってほしい。ワールドカップでは日本人も日本代表の活躍に熱狂しましたが、ワールドカップ期間中だけでは大きな力になり得ませんでした。ところで、日本のスポーツ界は、これまで、「学校スポーツ」と「企業スポーツ」が支えてきました。今は、ともに体・腕部が後を絶たず限界に来ています。これからは、地域が頼りです。できることからスタートすればよいのですが、よいスポーツクラフに